

「災害廃棄物の試験焼却結果について」

—すべての項目で基準を下回る結果となりました—

7月12日から14日まで行われた、岩手県野田村の災害廃棄物の試験焼却に関する各種測定検査の結果が判明いたしました。

すべての検査項目で国が示す安全基準及び秋田県のガイドラインを大きく下回り、試験焼却以前に観測されているレベルと同程度の結果となりました。

【国が示す安全基準】

◇再生利用可能<100 Bq/kg以下>

100 Bq/kg以下のものを「放射性廃棄物として扱う必要のないもの」と定めており、この基準以下であれば、廃棄物を安全に再利用することができます。

秋田県と岩手県が締結した基本協定では、受け入れる災害廃棄物について、100 Bq/kg以下を目安値としています。

◇埋立処分可能<8,000 Bq/kg以下>

8,000 Bq/kg以下は、焼却灰の近くで埋立作業を行う作業員、処分場周辺住民の方々の方々のいずれにとっても安全が確保される埋立基準値としています。

秋田県と岩手県が締結した基本協定では、8,000 Bq/kgを超える焼却灰は被災市町村に返却する等の措置をとることを定めています。

<朱書きは、測定結果が判明した数値>

◇ 試験焼却処理を行った災害廃棄物等の量

焼却期日	災害廃棄物 (ト)	圏域の一般ごみ (ト)	焼却処理量計 (ト)	混焼率
7月13日	5.99	73.05	79.04	7.6%
7月14日	5.87	79.76	85.63	6.9%
計	11.86	152.81	164.67	7.2%

1 岩手県野田村における事前調査結果

(1) 災害廃棄物の放射性セシウム濃度

(単位: Bq/kg)

セシウム134	セシウム137	合計値	秋田県のガイドライン
不検出 (2.9)	不検出 (2.7)	不検出	100を超えないこと

※カッコ内の数値は、検出下限値 (その分析方法で検出できる最低濃度)

(2) 破砕・選別処理後の災害廃棄物のPCB濃度

(単位: mg/kg)

PCB濃度	秋田県のガイドライン
不検出 (0.0005)	0.003以下

※カッコ内は検出下限値 ※PCB=ポリ塩化ビフェニル化合物

(3) 破砕・選別処理エリアの敷地境界のアスベスト濃度

(単位: 本/kg)

総繊維数濃度	秋田県のガイドライン
0.11	10を超えないこと

2 貝沢ごみ処理施設の調査結果

(1) 焼却灰の放射性セシウム濃度

(単位: Bq/kg)

区分		セシウム 134	セシウム 137	合計値	秋田県のガイドライン
主 灰 (燃え殻)	事前調査 (7/3)	不検出 (8.4)	8.8 (5.8)	8.8	8,000 を 超えないこと
	試験焼却中 (7/14)	不検出 (6.4)	不検出 (8.4)	不検出	
飛 灰 (ばいじん)	事前調査 (7/3)	15 (7.6)	24 (7.3)	39	
	試験焼却中 (7/14)	不検出 (8.1)	15 (8.0)	15	

※カッコ内は検出下限値

(2) 排ガス中の放射性セシウム濃度 (7月13日測定)

(単位: Bq/m³)

	セシウム 134	セシウム 137	合計値	秋田県のガイドライン
1号炉	不検出 (0.83)	不検出 (1.0)	不検出	(セシウム 134÷20) + (セシウム 137÷30) = 1 以下
2号炉	不検出 (0.88)	不検出 (0.84)	不検出	

※カッコ内は検出下限値

(3) 排ガス中のダイオキシン類濃度 (7月14日測定)

(単位: ng-TEQ/m³N)

試験焼却前定期検査 (H23/12/9) の濃度		試験焼却中 (7月14日) の濃度		秋田県のガイドライン
1号炉	2号炉	1号炉	2号炉	5 を超えないこと
0.043	0.0084	0.056	0.019	

(4) 敷地境界 (4 地点) の空間放射線量

(単位: μSv/h)

区分	敷地境界	バックグラウンド ※	秋田県の通常レベル
事前調査 (7/3)	0.04	0.04	0.03~0.09
試験焼却中 (7/13)	0.04	0.04	
事後調査 (7/23)	0.04	0.04	

※バックグラウンドとは、測定対象災害廃棄物の影響を受けない、十分に離れた地点のことを言います。

(5) 周辺土壌の放射性セシウム濃度

(単位: Bq/kg)

調査地点	試料採取日	セシウム 134	セシウム 137	合計	H20~H23 秋田市の結果
No.1	事前調査 (7/3)	不検出 (7.4)	不検出 (5.9)	不検出	25.0~ 29.5
	事後調査 (7/23)	不検出 (5.1)	不検出 (6.7)	不検出	
No.2	事前調査 (7/3)	不検出 (5.8)	不検出 (6.5)	不検出	
	事後調査 (7/23)	不検出 (7.3)	不検出 (6.7)	不検出	
No.3	事前調査 (7/3)	不検出 (5.9)	不検出 (8.3)	不検出	
	事後調査 (7/23)	不検出 (4.7)	不検出 (6.4)	不検出	
No.4	事前調査 (7/3)	不検出 (8.1)	不検出 (8.2)	不検出	
	事後調査 (7/23)	不検出 (9.3)	不検出 (9.2)	不検出	
No.5	事前調査 (7/3)	不検出 (7.4)	不検出 (7.6)	不検出	
	事後調査 (7/23)	不検出 (7.7)	不検出 (7.9)	不検出	
No.6	事前調査 (7/3)	不検出 (9.5)	35 (9.6)	35	
	事後調査 (7/23)	不検出 (10)	42 (8.9)	42	

※カッコ内は検出下限値

(6) 運搬車両の空間放射線量 (7月12日、13日) (単位: $\mu\text{Sv/h}$)

測定日	7月12日			7月13日		
	車両右側面	車両左側面	バックグラウンド	車両右側面	車両左側面	バックグラウンド
野田村 (搬出時)	0.03	0.02	0.06	0.03	0.01	0.06
羽後町 (搬入時)	0.03	0.02	0.05	0.03	0.02	0.06

3 八面一般廃棄物最終処分場

(1) 敷地境界 (4 地点) の空間放射線量 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)

区分	敷地境界	バックグラウンド	秋田県の通常レベル
事前調査 (7/3)	0.03~0.04	0.04	0.03~0.09
事後調査 (7/23)	0.03~0.04	0.04	

(2) 周辺土壌の放射性セシウム濃度 (単位: Bq/m^3)

区分	セシウム 134	セシウム 137	合計値	H20~H23 秋田市の結果
事前調査 (7/3)	不検出 (7.7)	不検出 (8.3)	不検出	25.0~29.5
事後調査 (7/23)	不検出 (8.7)	不検出 (7.5)	不検出	

※カッコ内は検出下限値

(3) 放流水の放射性物質濃度 (単位: Bq/m^3)

区分	セシウム 134	セシウム 137	合計値	秋田県のガイドライン
事前調査 (7/3)	不検出 (0.44)	不検出 (0.45)	不検出	(セシウム 134 \div 60) + (セシウム 137 \div 90) = 1 以下
事後調査 (7/23)	不検出 (0.34)	不検出 (0.38)	不検出	

(3) 周辺地下水の放射性物質濃度 (単位: Bq/m^3)

区分	セシウム 134	セシウム 137	合計値	秋田県のガイドライン
事前調査 (7/3)	不検出 (0.38)	不検出 (0.33)	不検出	(セシウム 134 \div 60) + (セシウム 137 \div 90) = 1 以下
事後調査 (7/23)	不検出 (0.41)	不検出 (0.45)	不検出	

(4) 放流先河川水 (皆瀬川) の放射性セシウム濃度 (単位: Bq/m^3)

区分		セシウム 134	セシウム 137	合計値	秋田県のガイドライン
事前調査 (7/3)	上流	不検出 (0.30)	不検出 (0.34)	不検出	(セシウム 134 \div 60) + (セシウム 137 \div 90) = 1 以下
	下流	不検出 (0.34)	不検出 (0.47)	不検出	
事後調査 (7/23)	上流	不検出 (0.36)	不検出 (0.48)	不検出	
	下流	不検出 (0.28)	不検出 (0.28)	不検出	

※カッコ内は検出下限値